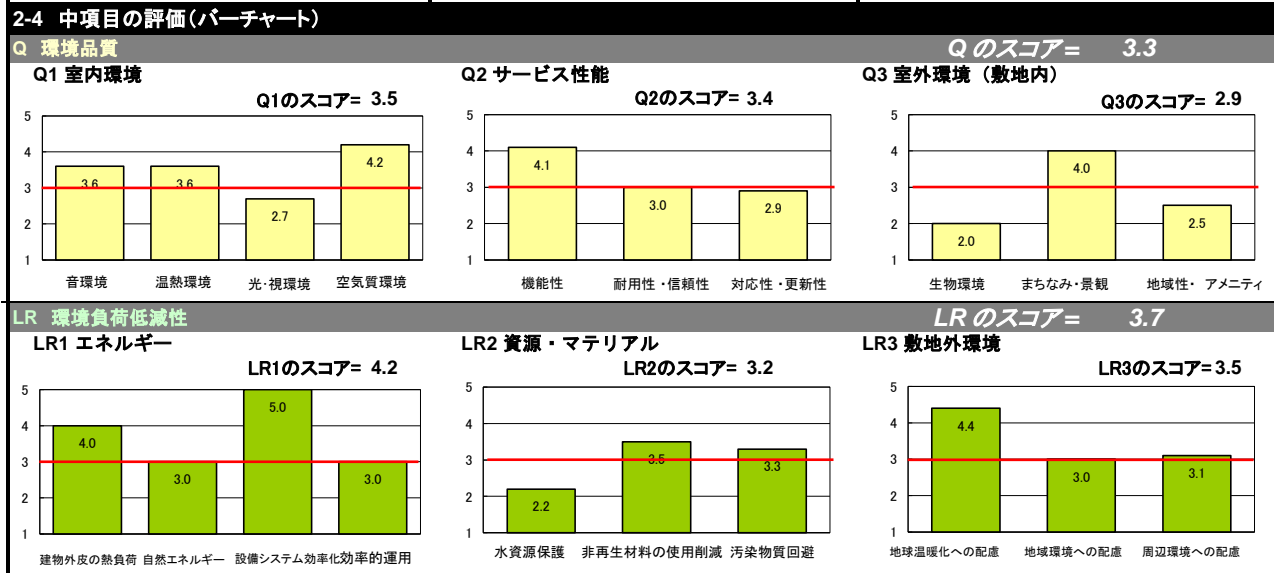
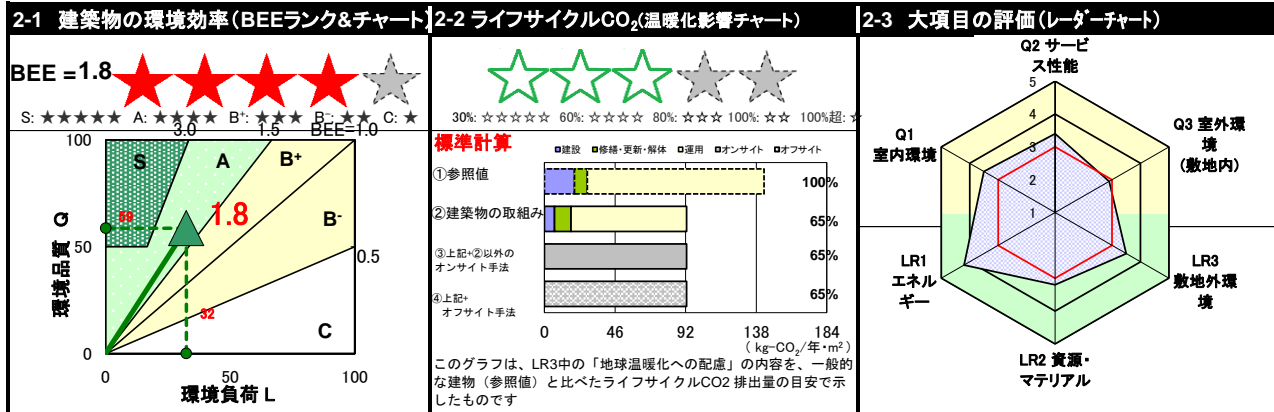


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	グラン・ジェイト湘南江ノ島	階数	地上5F 地下1F
建設地	藤沢市片瀬海岸三丁目2932番1278	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	72 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2019年2月 予定	評価の実施日	2018年4月10日
敷地面積	992 m ²	作成者	㈱参會堂一級建築士事務所
建築面積	396 m ²	確認日	
延床面積	2,506 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合	潜熱回収型給湯器、LED照明を採用することにより設備システムの高効率化に努めた。	その他 特になし
Q1 室内環境	開口部遮音性能 T-2 外皮平均熱還流率=0.86以下、冷房期の平均日射熱取得率=2.6以下	Q3 室外環境 (敷地内) 内外部の床壁に自然素材(石)を採用すると共に、珪藻土やパースにて過度な照明計画を避けるための検証を行い、室内外において海沿いの自然環境になじむ空間造りに努めた。高さ、壁面位置は近隣建物と同程度とし周辺環境との調和を図った。
LR1 エネルギー	断熱性能等級 4 を取得予定	LR3 敷地外環境 屋外広告物照明は行わない計画とした。
Q2 サービス性能	劣化対策等級 3 を取得予定。 高速ブロードバンドに対応。 二重壁や二重床を採用することで設備の対応性や更新性の向上に努めた。	
LR2 資源・マテリアル	ODP=0、GWP≤3の発泡剤を用いた断熱材を採用することで、オゾン破壊と地球温暖化への影響に配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される